

《平成28年度 上下水道部 組織目標》

◆目標管理者

部長 西村 新朗

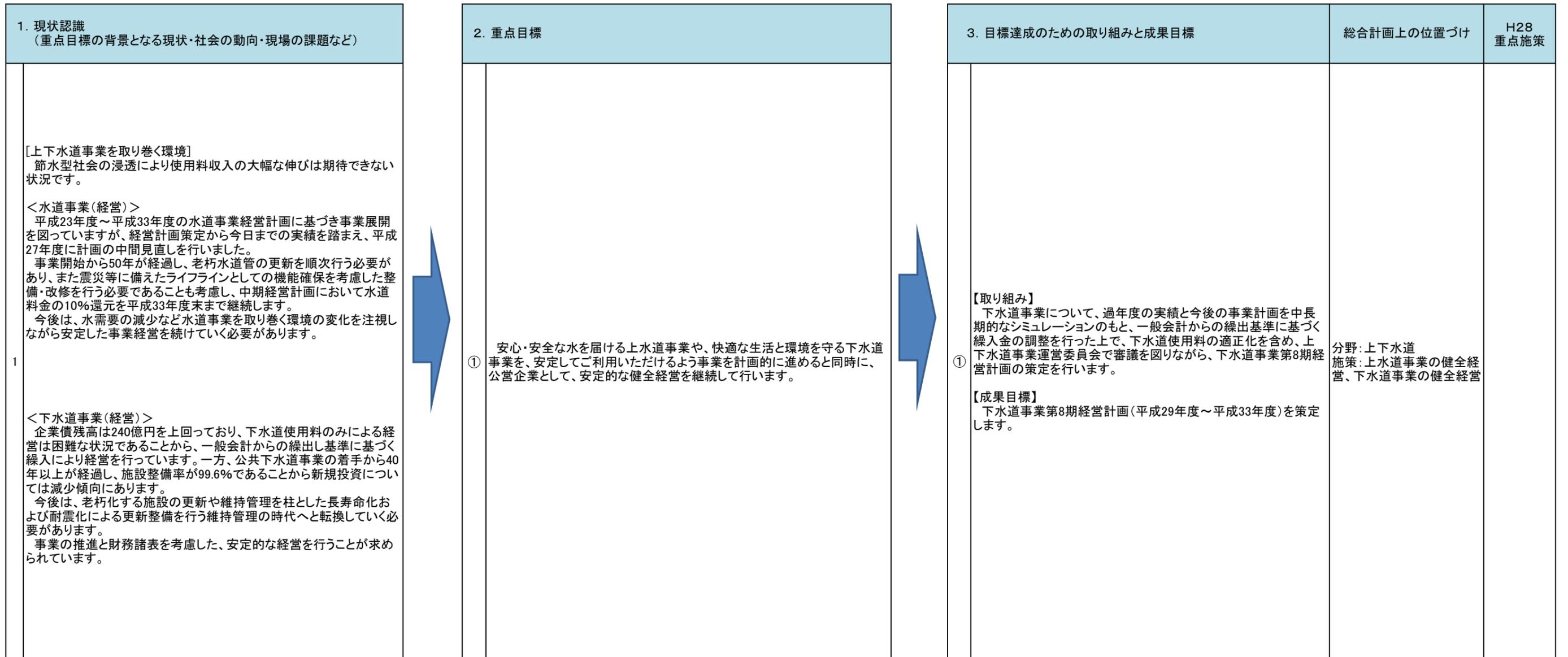
◆部局の役割・目標像

市民のみなさまの安心・安全で快適な暮らしのために

- ◆お客様の満足度を高め、安定した経営に努めます。
 - ・お客様のニーズを的確に捉え、サービスの向上に努めます。
 - ・上下水道事業を安定的に継続するため、健全な事業運営に努めます。
- ◆市民のみなさまに、安心・安全で安定した水の供給に努めます。
 - ・「安全でおいしく飲める水」を安定してお届けするため、適切な上水道施設の整備や維持管理を行います。
 - ・災害に強いライフラインの確保のため、計画的に耐震性を持った管路更新に取り組みます。
- ◆下水道を通じ、豊かな琵琶湖の自然を守り、快適な暮らしを支えます。
 - ・下水道施設の適切な維持管理を行い、汚水の適正処理に努めます。
 - ・下水道の未整備区域の解消を進めるとともに、未水洗化世帯の下水道への早期接続を促し、下水道整備率の向上と水洗化率の向上に努めます。
 - ・災害に強いライフライン確保のため、耐震性・長寿命化を考慮した施設の更新に取り組みます。

◆職員数および当初予算規模

所属	職員数(人)						当初予算規模(千円)		
	正規	特任	再任用	嘱託	臨時	総計	歳出(職員費を除く)	特定財源	一般財源
経営層(部長、副部长)	3					3	-	-	-
【水道事業】									
上下水道総務課	4.5			1	1.5	7	1,846,002	343,729	1,502,273
給排水課	2.5		2		1	5.5	4,539	2,040	2,499
上下水道施設課	7		1	1	1	10	1,069,998	480,424	589,574
北山田浄水場	7			2		9	748,392	125,076	623,316
ロクハ浄水場	10		1	3		14			
【下水道事業】									
上下水道総務課	4.5			1	1.5	7	5,467,359	2,663,152	2,804,207
給排水課	2.5			2	1	5.5	8,860	361	8,499
上下水道施設課	7		1		2	10	1,621,618	1,460,032	161,586
合計	48	0	5	10	8	71	10,766,768	5,074,814	5,691,954



1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取り組みと成果目標	総合計画上の位置づけ	H28 重点施策
<p>2 <水道事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和39年に一部給水開始した上水道施設(取水・導水・送水・配水等)の老朽化が進み、大量更新時期を迎えています。 ・近年、日本各地において多大な被害が生じる地震が度々発生しており、その中でも平成23年に発生した東日本大震災では、水道を含む社会基盤施設において甚大な被害が生じており、大地震の発生に備え、災害に強い浄水場等のライフラインの確保が求められています。 ・草津市水道ビジョンにおいて「災害に負けない水の道を築きます。」という目標を掲げ、事故・災害対策を施策として位置づけています。 	<p>② 水道ビジョンでは法定耐用年数40年を経過した管の一律更新を目標値としておりましたが、平成23年度に策定した管路整備更新基本計画に基づき「基幹管路である中大口径管、医療拠点および災害対策拠点、避難所に至る管」の更新事業を優先的に進めます。</p> <p>③ ・草津市水道ビジョンで掲げたロクハ浄水施設耐震率100%(平成31年度)の目標達成に向けて耐震整備を進めます。 ・老朽化が進んだポンプ・電気設備等について、長期計画に基づき設備更新を行います。</p>	<p>② 【取り組み】 管路整備更新基本計画に基づき、中大口径管、医療・災害拠点に至る管を中心に更新を行います。 (事業費) 895,475千円 (うち平成27年度予算明許繰越 183,637千円)</p> <p>【成果目標】 配水管更新延長 3.9km (平成27年度 4.5km)</p> <p>③ 【取り組み】 (1)ロクハ浄水場新館の排水処理施設の耐震工事を実施します。 平成28年度工事着手、平成31年度完成 (事業費) 158,859千円 (2)浄水場長期改修計画に基づき、設備の改修工事を実施します。 (事業費) 58,667千円</p> <p>【成果目標】 (1)ロクハ浄水場排水処理施設耐震工事を実施します。 (2)次の各工事を実施します。 ・北山田浄水場受変電設備改修工事 ・北山田浄水場電灯設備更新工事 ・南笠高区配水池系電気設備整備工事</p>	<p>分野: 上下水道 施策: 上水道施設の整備更新・耐震化と維持管理</p> <p>分野: 上下水道 施策: 上水道施設の整備更新・耐震化と維持管理</p>	
<p>3 <下水道事業(長寿命化、耐震化、農集排接続)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道の事業着手から40年以上が経過し、公共下水道施設の老朽化が懸念されます。 ・下水道施設の老朽化により維持管理等にかかる費用は年々増大し、将来の下水道経営に甚大な影響を及ぼしかねない状況にあります。 ・東日本大震災で得た教訓をもとに、下水道施設の耐震化の市民意識が高まっています。 ・大震災の発生に備え、災害に強いライフラインの確保が求められています。 ・市内6地区の農業集落排水施設、処理場が供用開始後19年から27年が経過し、施設の老朽化により維持管理費が増加しています。 	<p>③ 下水道施設ストックは膨大な量となることから、経年変化による計画的な老朽化対策が必要となっています。平成24年度に策定した下水道長寿命化計画に基づき、予防保全型事業を進め、ライフサイクルコストの縮減を図ります。</p> <p>下水道長寿命化計画 平成25年度～平成29年度</p> <p>④ 大震災など大規模災害に強い、下水道施設の防災対策を進めるとともに、災害等の危機に遭遇した場合においても、重要な業務を短時間で再開できるよう、防災および減災対策を進めます。</p> <p>下水道総合地震対策計画 平成25年度～平成29年度</p> <p>⑤ 処理場施設の老朽化等への対応や効率的な経営を行うため、市内6地区の農業集落排水について、公共下水道への接続に向け取り組みを進めます。</p> <p>農業集落排水公共下水道接続事業 平成25年度～平成31年度</p>	<p>④ 【取り組み】 公共下水道長寿命化計画に基づき、マンホール蓋の交換による長寿命化対策工事を進めます。 (事業費) 291,896千円 (うち平成27年度予算明許繰越 15,796千円)</p> <p>【成果目標】 下水道長寿命化対策事業を推進します。</p> <p>⑤ 【取り組み】 下水道総合地震対策計画に基づき、下水道施設の防災対策および減災対策を行い、下水道の流下能力の確保や緊急輸送路の機能確保を図るとともに減災対策備蓄品の導入を行います。 (事業費) 35,000千円)</p> <p>【成果目標】 下水道総合地震対策事業を推進します。</p> <p>⑥ 【取り組み】 公共下水道への接続に向けた年次計画に基づいた管渠敷設工事を進めます。 (事業費) 802,832千円 (うち平成27年度予算明許繰越 31,212千円)</p> <p>【成果目標】 農業集落排水公共下水道接続事業を推進します。</p>	<p>分野: 上下水道 施策: 下水道施設の整備更新・耐震化と維持管理</p> <p>分野: 上下水道 施策: 下水道施設の整備更新・耐震化と維持管理</p> <p>分野: 上下水道 施策: 下水道施設の整備更新・耐震化と維持管理</p>	